

修了評価の方法

評価基準作成者： 七山谷 奈美

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none">1 出題範囲<ul style="list-style-type: none">・「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする。2 出題形式<ul style="list-style-type: none">・〇×記入形式とする。3 出題数<ul style="list-style-type: none">・〇×記入形式問題 全 60 問 60 点満点 (出題範囲における全科目全項目から出題)4 合否判定基準<ul style="list-style-type: none">・42 点以上 (全問題数の 70% 以上の正解)5 不合格になったときの取扱い<ul style="list-style-type: none">・結果発表後、直ちに 1 時間の補習の上、再評価を行う。 再評価に係る合格基準は 42 点以上とする。 補習料：1 時間あたり 3,000 円、再評価料は無料・再評価は最大 3 回まで実施する。 再評価料は無料
------------	---